

# 良いマニュアルとは？

2012.4.17

マニュアルライティング (2012 年度)

# 本日の内容

- 講義目的・内容
- 講義方針・成績評価
- マニュアルとは？
- 良いマニュアルとは？
- アンケート

# 自己紹介

- 1969 年生まれ
- 大学での専攻は文学部哲学科
- ソニー（株）に 6 年勤務（取扱説明書の制作部門）
- （有）文書情報設計 代表取締役  
取扱説明書の制作などドキュメント関連業務を  
中心に、情報デザイン業務全般

# 講義の目的

## シラバスでは…

文書を用いて他人に情報を伝えるために必要な  
考えかた・表現方法の基礎を、  
マニュアルという題材を利用して習得する

# 要するに…

## この講義で学ぶこと

- 文書での情報伝達に必要な考えかたを学ぶ
- マニュアルの基本的な作成方法を学ぶ
- 「マニュアルとは何か」を理解する

# 具体的には…

## ブレイクダウンすると…

- 文書の企画設計（情報設計）のプロセス
- 情報を伝えるための枠組
- ユーザータスクを基準とした情報構成
- タスクの課題分割および手順化
- 視線の流れを意識したレイアウト
- マニュアルでできること・できないこと

# 最終的には…

次のような疑問に「自分で」答えられるように

- 何かを説明する際に必要な観点とは？
- わかりやすい文書を書くには？
- 読みやすい文書を作成するには？
- マニュアルの目的とは？
- 良いマニュアルとは？

# どんな時に役に立つの？

社会に出ても使えるスキル（もちろん在学中も）

- マニュアル作成（操作説明書や業務手順書）
- Web サイト作成
- 業務文書作成（仕様書や報告書）
- レポート作成
- 履歴書作成

→ 「情報を伝えるための文書」の考えかた



# 関連する領域 (1/3)

## 大学の講義では…

- ユーザーインターフェース (UI)
  - グラフィックデザイン
  - プロジェクト
  - CD 総合演習
- …などなど

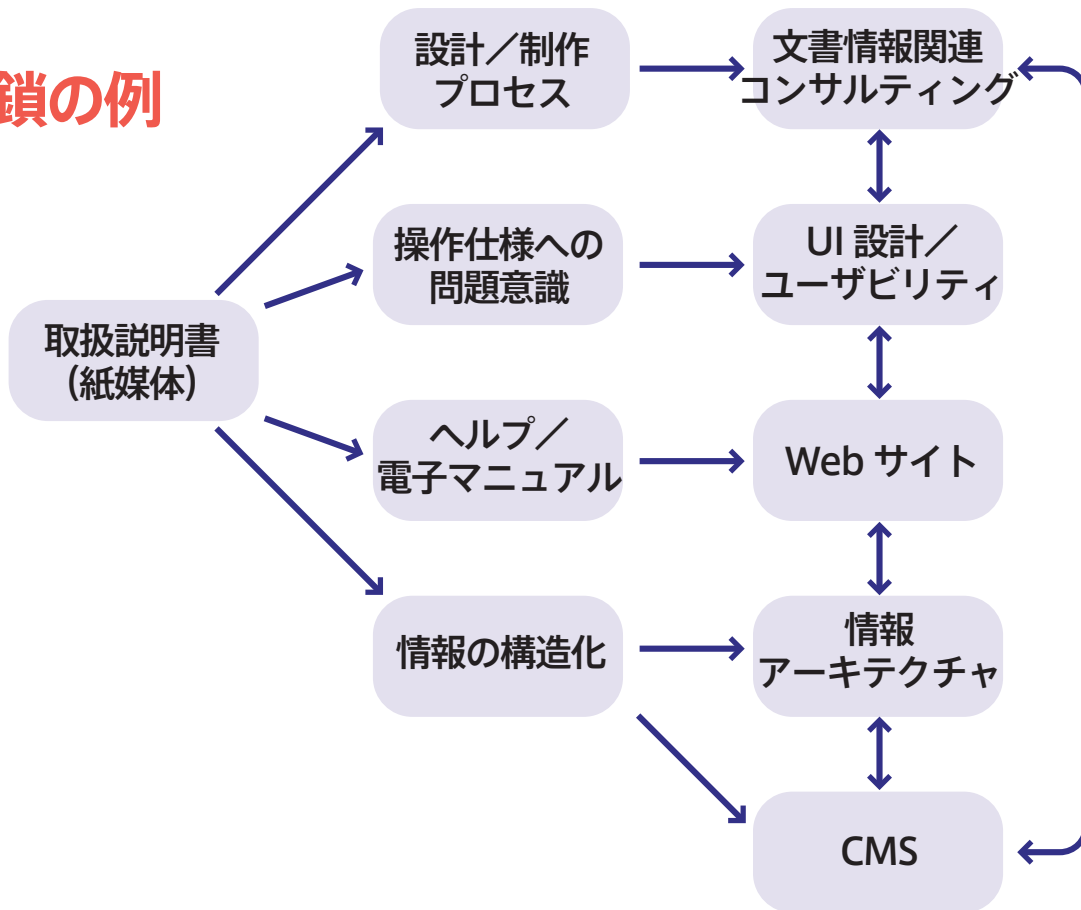
# 関連する領域 (2/3)

## メタな視点では…

- 情報アーキテクチャ
- 業務分析
- 情報システム設計
- UI 設計
- 文書作成一般

# 関連する領域 (3/3)

## 領域連鎖の例



# 講義の進めかた (1/5)

## マニュアル作成の流れに沿って進める

- テキスト表現
- 企画構成
- ビジュアル表現
- 指示文（手順）表現
- 周辺の話題

# 講義の進めかた (2/5)

「マニュアル作成ならでは」を重点的に

- 「ダメなマニュアル」にしないためのポイント
- 日本語表現技法については最小限に

# 講義の進めかた (3/5)

## マニュアル以外の題材も取り上げる

- 各種商品カタログ
- 各種書類（契約書、約款など）
- Web サイト
- 仕様書
- 社会事象

# 講義の進めかた (4/5)

## 講義の形式

- 講義中心
- 作業課題
- 実習（グループディスカッション）

# 講義の進めかた (5/5)

## 講義資料・各種連絡

- 講義資料の配布や講義に関する連絡は、RENANDI を利用
- サポートページにて各種資料を紹介  
<http://www.laplace-lab.org/lecture2012/>
- twitter による情報提供 & フィードバック  
#sumw2012 (ハッシュタグ)



# 成績評価 (1/2)

## 成果物中心の評価

- 作業課題 10%
- レポート 50% (4回)
- 実習 40% (4回)
- 出席・提出回数による縛りはなし
- 試験は行わない

# 成績評価 (2/2)

## 注意事項

- 講義中にあまりにうるさい場合は退場とする
- レポートの提出期限は厳守
- レポート内容の流用・剽窃に対しては  
厳しく対処する  
(稚拙であっても、自分の意見を組み上げること)

# マニュアルとは？ (1/4)

「マニュアル」という言葉で想像するもの？

- 取扱説明書、操作ガイド
- 業務マニュアル、手順書
- ルール、多人数で共有すべき情報
- 困ったときに見るもの
- メーカーとユーザーをつなぐもの、  
製品とユーザーをつなぐもの

# マニュアルとは？ (2/4)

知識・技能伝承に必要な情報を文書化したもの

- しなければならないこと
- してはいけないこと
- してもいいこと
- (上記の) 理由、背景

# マニュアルとは? (3/4)

## マニュアルの目的とは?

- 誰でも操作できるようにする
- 誰でも業務ができるようにする
- 誰でも～できるようにする

→そのためには「最低限必要とされる情報を、誰彼問わず伝達できる」ことが必要

# マニュアルとは？ (4/4)

## 文書化すること

- 文書化（マニュアル化）＝技能のコード化  
→ナレッジマネジメント
- 文書化できないものもある  
→伝統文化の徒弟制度など  
→悪い意味での OJT（On-the-Job Training）  
→身体性に依存するもの
- 文書化できるものとできないものとの違いは？

# 良いマニュアルとは？ (1/3)

## 良いマニュアルの条件とは？

- 良いマニュアルは○○である
- 良いマニュアルには△△がある

# 良いマニュアルとは？ (2/3)

## 条件の整理例

- わかりやすい
- 探しやすい
- 取り扱いやすい
- 役に立つ
- 正確である
- 魅力的である
- ユーザー保護に配慮している



# 良いマニュアルとは？ (3/3)

条件を満たす項目が多ければ良いマニュアルか？

- 本当に重要な条件は何か？
- 「条件」で評価できない視点 (評価軸) はないか？

→これからの講義で触れる予定

# 次回の予定

## 情報を伝えるための表現 (1)

- わかりやすく表現する

# 簡単なアンケート

- 自己紹介（学籍番号、名前、プログラム）
- この講義に期待していること
- ネットワーク情報学部でこれまで学んだこと
- 「マニュアル」という存在に対する印象
- 将来あるべき「マニュアル」の姿
- その他質問やコメント（あれば）